



上野小学校だより

令和6年12月23日
第9号
勝浦市立上野小学校
HP<http://www.chiba-a.jp/ueno-e/>

長い2学期も終業式を迎えました。2学期は、マラソン大会やきらきらフェスティバル、ミニバス、サッカー大会、校外学習など様々な行事がありました。子どもたちが、自分の目標を決めて全力で頑張る姿や、みんなで一緒に考え協力して活動する姿は、とても頼もしく見えました。心も体も大きく成長した2学期でした。明日から、冬休みが始まります。健康や安全に留意し、楽しく充実した冬休みを過ごしてほしいと思います。3学期に、元気な笑顔の子どもたちに会えることを楽しみにしています。保護者の皆様、地域の皆様には、2学期も本校の教育活動に御理解、御協力をいただき心より感謝申し上げます。ご家族みなさまお揃いで、よい新年をお迎えください。

「ともだちって、どんな人？」～12月の校長先生のお話より～

みなさんは、谷川俊太郎さんを知っていますか？谷川さんは、日本を代表する有名な詩人で絵本作家でもあります。でも、残念なことに、11月13日に亡くなりました。92歳でした。谷川さんの詩や絵本は教科書にも載っています。(中略)

今日は、谷川俊太郎さんの「ともだち」という本を紹介します。みなさんは、「ともだちってどんな人？」と聞かれたらなんて答えますか？・・・「一緒に遊ぶ人」「いつもそばにいる人」「けんかもする人」・・・そうですね。ひとことで言うのは難しいかもしれませんね。これから、「ともだち」を読みますので、頭の中に友だちの顔を思い浮かべながら聴きいてみてください。

ともだち 谷川 俊太郎(たにかわ しゅんたろう)

ともだちって かげがうつっても へいきだって いってくれるひと。
ともだちって いっしょに かえりたくなるひと。
ともだちって おかあさんやおとうさんにもいえないことも そうだんできるひと。
ともだちって みんなが いっちゃったあとも まっててくれるひと。
ともだちって そばにいないときにも いまどうしてるかなって おもいだすひと。

ともだちなら たんじょうびを おぼえていよう。
ともだちなら びょうきのときは おみまいにいこう。
ともだちなら たびにでたら えはがきをかこう。
ともだちなら かりたものは きちんとかえそう。
ともだちなら いやがることを するのは よそう。

ひとりでは もてない おもいものも ふたりでなら もてる。
ひとりでは とどかない せなかも ともだちがいれば かいてくれる。
ひとりでは こわい よるのみちも ふたりであるけば こわくない。
ひとりでは つまらないことも ふたりでやれば おもしろい。
ひとりでは できないことも ともだちと ちからをあわせれば できる。

しかられた ともだちは どんなきもちかな。 なかまはずれに されたら どんなきもちかな。
しっばいを わらわれたら どんなきもちかな。 ないしょばなしを されたら どんなきもちかな。
やくそくを やぶられたら どんなきもちかな。

じぶんの いいたいことは はっきり言おう。 あいてのいうことは よくきこう。
わるくちは いったっていい。でも、かげぐちをいうのは よくないな。
けんかは したっていい。でも、ひとりを たくさんでいじめるのは ひきょうだ。
おかあさんや、おとうさんや、せんせいにいいつけるのは ずるいんじゃないかな。
なかなかおりするの けんかをするのと おなじくらいの ゆうきがいる。だけど、わかったとおもったら「ごめんね」とあやまろう。

(中 略)

ともだちと てをつないで ゆうやけを みた。うちゅうに うかんでる— そんなきがした。
ともだちと けんかして うちへ かえった。こころの なかが どろでいっぱい— そんなきがした。
ともだちも おんなじ きもちかな。

さて、みなさんは、この詩のどんな言葉が心に残りましたか？この本には、友だちのすばらしさや、心から信頼できる本当の友だちでいるためのヒントがたくさん書かれています。みなさんには、「ともだちを、大切にできる人」になってほしいと思います。そして、心から信頼できる「本当のともだち」を自分から作ってほしいと思います。今日は、谷川俊太郎さんの「ともだち」という本を紹介しました。この他にも、心に響く詩や絵本がたくさんあります。市の図書館から、谷川俊太郎さんの本を54冊お借りしました。みなさん、ぜひたくさん読んでください。



冬休みは、クリスマスやお正月など、楽しいことがいっぱいです。終業式では、冬休みにがんばってほしいことをお話しました。

★ 元気にすごそう・・・感染症予防を心がけましょう。早寝・早起きをしましょう。

★ お手伝い名人になろう・・・年末は大忙し。自分にできる仕事をすすんで行いましょう。

★ あいさつをしっかりとしよう・・・親戚の人や近所の人に、気持ちのよいあいさつをしましょう。

★ 外で思いっきり遊ぼう・・・寒さに負けず、外で元気に遊びましょう。

火災避難訓練

勝浦消防署の職員の方にご協力をいただき、火災避難訓練を行いました。消防署の方から、火災が発生した際の避難の仕方について指導していただいた後、3～6年生は消火器の使い方を教えていただきました。また、1、2年生は、消防車と救急車の見学をさせていただきました。



新しいALT ネイサン先生です！
よろしくお願いします！

NATHAN ANTHONY ASI



出身国は、ニュージーランド。スポーツが大好きで、サッカーが得意だそうです。

書き初め練習

今年も鈴木先生をお招きし、3～6年生が書き初めの指導をしていただきました。文字の配置や筆遣いなどを、とてもわかりやすく教えていただき、2時間の練習で、見違えるほど上達しました。



リース作り・どんぐり工作

鈴木先生には、自然工作の先生としてもお世話になり、1年生は、クリスマスリースづくり、2年生は、どんぐり工作に挑戦しました。自然のぬくもりを感じる素敵な作品が出来上がりました。



危険発見!安全教室

地域の赤十字奉仕団の皆様を講師にお迎えし、1、2年生を対象に「危険発見!安全教室」を行いました。ここでは、大地震が起きた時の正しい避難行動について、教室や校庭を想定した絵をもとに考えました。身の回りの危険な場所をについて意見を出し合い、避難の約束「お・か・し・も」を思い出しながら、安全に避難する方法について考えることができました。いつ起こるかわからない地震に備え、自分で考え身を守る行動をとることの大切さを学びました。



雅楽教室

6年生が雅楽教室を行いました。はじめに、雅楽の歴史や、笙（しょう）、箏（ひちりき）、龍笛（りゅうてき）の特徴、演奏の仕方などを紹介してくださいました。はじめて見る雅楽楽器の繊細さや、美しい音色に、みんな目を輝かせていました。「越天楽」や「君が代」などの演奏では、音楽室いっぱいに響く、厳かな雅楽の音色に聞き入っていました。また、実際に楽器に触らせていただいたり、楽譜を見せていただいたりして、日本の伝統音楽のすばらしさを学ぶことができました。



入賞おめでとうございます！

○千葉県科学工夫作品展

優良賞 1年 川嶋 帆さん

入選 3年 川嶋 汐さん

○歯科衛生図画コンクール

入選 1年 滝口 由望さん

○夷隅郡市小中学校席書会

特選 1年 蓬田 椰乃さん 4年 古市 光さん

銀賞 1年 渡邊 優音さん 2年 古市 蒼さん 6年 白石 結愛さん

銅賞 2年 宮崎 利幸さん 3年 川嶋 汐さん 5年 栗原 凜乃さん

;